令和２年　月　日提出

令和２年度　伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム　申請書

１　申請者情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請団体名（ふりがな） | |  |
| 代表者職・氏名 | |  |
| 事務連絡担当者氏名（部署・職） | |  |
| （事務連絡担当者） | 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |
| ホームページ | |  |
| 文化財の場合，国または地方公共団体による指定等 | |  |
| 国の補助金や芸術文化振興基金，他団体（地方公共団体等も含む）の補助金への応募の状況 | |  |

２　実施計画の名称（ふりがな）

|  |
| --- |
|  |

３　「復元」や「活性化」の必要性

（現在どのような問題があるか，緊急性や必要性を踏まえて記載してください。）

|  |
| --- |
|  |
| 楽器・用具用品の復元の場合，その所有者を明記してください |

４　実施計画概要（３で述べた問題をどのように解決するか，１〜３年間の取組計画）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 想定している事業計画年数 年 |
| 目的  （１〜３箇年の取組を通じて何を目指すのか） |  |
| 内容  （具体的にどのような取組をするのか） |  |
| 効果  （この取組によって地域や各芸能分野にどのような効果が期待されるか） |  |

５　令和２年度の実施計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 時期 | 実施内容（場所） |
| スケジュール |  |  |
| 目標  （４の実施計画を遂行するための今年度の達成目標） |  | |

６　令和２年度の計画の実施にあたり，申請者と連携できる他機関等の協力の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 名称 | 連携・協力内容 |
| 企業等 |  |  |
| 大学等の研究機関 |  |  |
| 団体 |  |  |
| 地方公共団体等 |  |  |
| その他，協力者 |  |  |

７　今後の計画の概要（実現可能性，継続性を踏まえて記載してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 活動内容 |
| 令和3年 |  |
| 令和4年 |  |

８　期待される京都の伝統芸能文化の振興への効果

|  |
| --- |
|  |

９　収支予算書

　別紙を記入してください。（プログラム全体に要する収支を記入してください。）